

**一橋大学CFO教育研究センター**

**Working Paper Series**

HitCFO-WP-No.1

TCFD賛同表明の決定要因と企業価値への影響

Determinants of TCFD Endorsement and Its Impact on Firm Value:

Evidence from Japanese Listed Firms

石田惣平（Souhei, ISHIDA）

立教大学経済学部准教授

伊藤邦雄（Kunio, ITO）

一橋大学CFO教育研究センター長

河内山拓磨（Takuma, KOCHIYAMA）

一橋大学大学院准教授

First Draft：2021年12月5日

No.XX

本ワーキングペーパー・シリーズは，一橋大学CFO教育研究センターの研究成果をワーキングペーパーの形式にて公表することを目的とする。ワーキングペーパーの著作権等は著者達に帰属し，その許可なく内容の転載や複製等は認められない。

**Hit-CFO-WP-No.1**

**TCFD賛同表明の決定要因と企業価値への影響**

**Determinants of TCFD Endorsement and Its Impact on Firm Value:**

**Evidence from Japanese Listed Firms**

石田惣平（立教大学）

伊藤邦雄（一橋大学CFO教育研究センター）

河内山拓磨（一橋大学）

**要　旨**

本研究の目的は，日本の上場企業を対象に，気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同表明に関する決定要因，および，TCFDへの賛同表明が企業価値に及ぼす影響を検証することにある。賛同表明の決定要因に関する検証からは，（1）規模が大きい，（2）環境にセンシティブな産業に所属する，（3）環境パフォーマンスが高い，（4）社外取締役比率が高い，（5）安定株主持株比率が低い企業ほど，TCFDに賛同する傾向にあることが分かった。また，企業価値への影響に関する検証から，TCFD賛同企業は非賛同企業に比べてその後の企業価値が高い傾向にあることが判明した。この検証結果は，TCFD賛同に関する内生性を考慮した2段階処置効果モデルおよび傾向スコアマッチングを用いた場合においても頑健である。本稿で得られた分析結果は，学術的な貢献のみならず，政策立案ならびに情報開示実務に対する示唆をもつ。

**キーワード**

TCFD，気候変動問題，企業価値，ESG，決定要因

**謝辞・Acknowledgement**

本論文の執筆にあたっては，一般社団法人一橋大学知識共創機構および日本学術振興会・科学研究費助成事業（課題番号：18H00911）の助成を受けた。ここに記して感謝したい。

**責任著者・Corresponding Author**

河内山拓磨（一橋大学大学院経営管理研究科　准教授）

　住　所：186-8601東京都国立市中2－1

　E-mail：t.kochiyama@r.hit-u.ac.jp